

「みてみてお兄ちゃん！
ミソギちゃんの特別レッスンのおかげで
ミミもこおんなに足あがるようになったんだよお♡」

わあ、ミソギちゃんの言ってた通りだ…
お兄ちゃん、ミミのお股をずっと見てる…♡

とっても恥ずかしいのに…
なんだか…お腹のおくが
「キユンキユン」ってするよお…♡♡



「みてみてお兄ちゃん！
ミソギちゃんの特別レッスンのおかげで
ミミもこおんなに足あがるようになったんだよお♡」

わあ、ミソギちゃんの言ってた通りだ…
お兄ちゃん、ミミのお股をずっと見てる…♡

とっても恥ずかしいのに…
なんだか…お腹のおくが
「キュン／＼キュン／＼」してるよお…♡♡



お兄ちゃん、お兄ちゃん！
ミミね、夏休みに海でカツコイイお兄ちゃん達と
いっっぱい遊んできたの♡♡

お兄ちゃん達に色んなこと
教えてもらっちゃった…♡

たとえばこおして…っつて
アしえ？お兄ちゃん、どおして
前かがみになっちゃってるの？
クスクス♡

もしかしてえ…お兄ちゃん、ミミのおまのこに
「びゅーっ♡♡」ってしたくて
おち○ち○、たっちゃったの？

ええ…っどおしよっかなあ♡♡



お兄ちゃん、お兄ちゃん！
ミミね、夏休みに海でカツコイイお兄ちゃん達と
いっっぱい遊んできたの♡♡

お兄ちゃん達に色んなこと
教えてもらっちゃった…♡

たとえばこおして…っつて
アしえ？お兄ちゃん、どおして
前かがみになっちゃってるの？
クスクス♡

もしかしてえ…お兄ちゃん、ミミのおまのこに
「びゅーっ♡♡」ってしたくて
おち○ち○、たっちゃったの？

ええーっどおしよっかなあ♡♡



お兄ちゃん、これじゃミミ…動けないよお
それに何も見えなくて…
ちよっと怖いかも…
(でも、どうしてかな…
ちよっと興奮しちゃってる♡)

あつ…お兄ちゃんの
挿入…きたあんの♡♡

はあ
はあ

あ♡

はーん
はーん

や♡

あん♡あつ♡
なに…コシえ♡♡
ミミのおま○こ…
すごい感じちやつてるよお♡

あ♡あ♡

イ♡

イダメ♡も♡もおミミ…
イツちや…♡♡
イクツ♡♡

イツク♡♡♡♡♡

ブル
ブル

はーん
はーん



はあ...はあ...
すごい...
ミミの膣内(ナカ)にお兄ちゃんのが
いっぱい射精てる...

あんっ...
せっかく射精してもらったのに
こぼれちゃうよお

ねえお兄ちゃん...
ミミね、こんなひどいことされてるのに
おま○こキュンキュンしちゃう
悪い子になっちゃったみたい...

だから...
もーつと、おしおきして欲しいなっ

おま○こ

おま○こ





男1「おお！大収穫じゃねえか!!」

男2「見た目が少女のくせに
やたら力が強くて難儀したけどな」

「アアア……フヤセ……
ハラランダ、フヤセ……」

ガチャ

ガチャ

アアア……

アアア……

男2「なんだこのバケモノ、喋りやがるぜ
そんなに孕ませられてえのか？安心しな
言われなかったってたっぷり
膣内射精してやるからよオ!!」

男1「オナホとして可愛がってやるぜえ……」



男1「ふうう…やりまくったぜえ……」

男2「極上のキツキツロリまんこで申し分のないオナホだな。
いくら乱暴に扱おうが壊れそうにねえしじばらくは楽しめそうだぜ」

アッ♡アッ♡アッ♡

「アッ…♡アア…♡♡
モット…ホジ…♡♡ハラマセ…♡♡
フヤセ…ハラマセ…♡♡」

男1「なんだこのガキ、元獣人族の血が
今頃になって騒ぎ出したか？w」

ガッ♡

男2「しゃーねえ、仲間も呼んで
今夜はコイツの子宮（はら）が
パンパンになるまで楽しむかあ!!」

オオ♡

ズン♡ズン♡

ガッ♡

「アアア…♡♡♡
モット…モット…♡♡♡」





!!!!!!
ホッホホ……

ハイハイ
♡

キラキラ
キラキラ

♡

—